

サイエンスカフェ

特別展 **グラバーが運んだみらい** 展
蒸気のひみつ

蒸気のしくみと社会のしくみ

-蒸気のひみつ-

裏のワークシートを活用して
意見をまとめよう

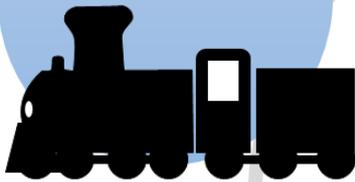
グラバーが日本に紹介した技術が、どのように社会に変化をもたらしたのか、館長と一緒に考えてみよう
4つのギモンを事前にしらべてみんなで考えるサイエンスカフェです。

日時: 2021年5月4日(火・祝)

14:00~15:30

場所: 4F 交流室1 対象: 小学4年生以上(推奨) 定員: 先着20名
申し込み方法: HPをご覧ください。申込期間: 4月5日(月)~5月3日(月)

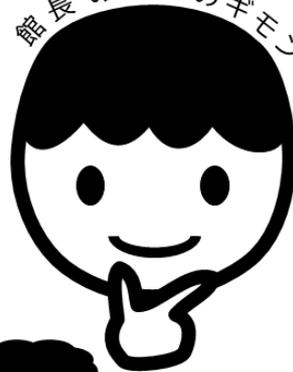
グラバーはなぜ
蒸気機関車を日本に
持ち込んだのか?



蒸気機関車は
社会をどう変えたのか?



館長の4つのギモン



ワットはなぜ
蒸気機関の改良
を考えたのか?



蒸気機関車の発明を
もたらしたニーズ
は何だったか?



講師: 福岡市科学館館長 矢原徹一のプロフィール

1954年福岡県生まれ。京都大学理学部卒。東京大学助手~助教授を経て1994年より九州大学教授、2020年3月に退職。同年10月より福岡市科学館館長。著書に『花の性』『決断科学のすすめ—持続可能な未来に向けて、どうすれば社会を変えられるか』『保全生態学入門—遺伝子から景観まで』(共著)。専門は生態学、進化生物学、持続可能性科学。アジア太平洋地域生物多様性観測ネットワーク議長として、国際的な生物多様性観測計画を推進。

サイエンスカフェ ワークシート

館長の**4つのギモン**についてしらべて

サイエンスカフェで発表しよう。

ギモンについてしらべてみると

新しいモノの見方を見つけられるかも…？

蒸気機関車の発明を

もたらしたニーズは**何**だったか？

ワットは**なぜ**

蒸気機関の改良を考えたのか？

蒸気機関車は

社会を**どのように**変えたのか？

グラバーは**なぜ**

蒸気機関車を日本に持ち込んだのか？